

株式会社マーベラス

市場：東証第一部 証券コード：7844 URL: <http://www.marv.jp/> お問い合わせ先：経営企画室 TEL: 03-5769-7447

マーベラスは、「『驚き』と『感動』を世界に届ける新しいエンターテインメントの創造」を経営理念に、オンラインゲーム、ゲームソフト、アミューズメント機器向けゲーム、音楽映像ソフト、ミュージカル公演等を展開している総合エンターテインメント企業です。

## 連結四半期財務情報要約

(単位：百万円)

	第1四半期 (3か月)	第2四半期 (6か月)	第3四半期 (9か月)	第4四半期 (年累計)
売上高	4,758	11,387	-	-
営業利益	655	1,449	-	-
経常利益	649	1,514	-	-
当期純利益	424	934	-	-
一株当たり利益 (円)	7.93	17.48	-	-

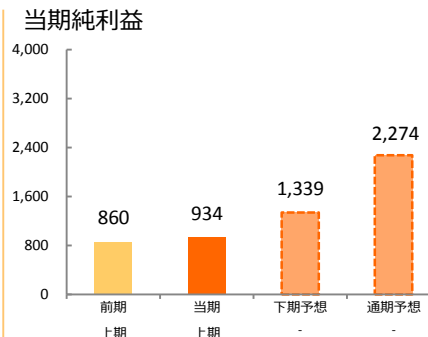
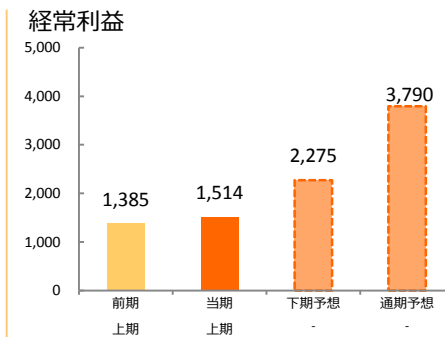
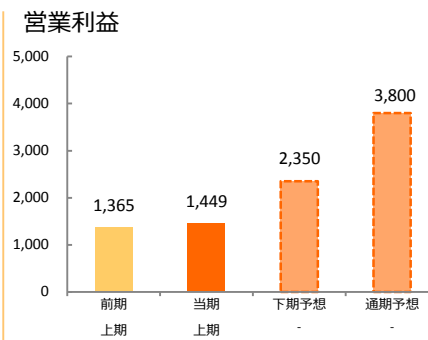
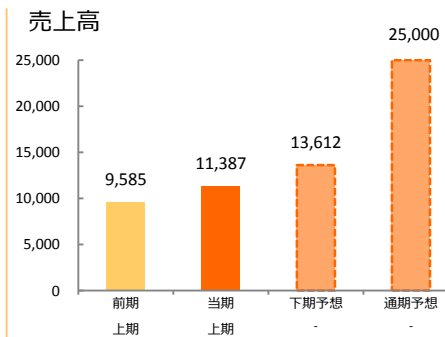
## 営業成績

当第2四半期連結累計期間におけるエンターテインメント業界は、スマートフォンの普及に伴い急成長を遂げたスマートフォンゲーム市場は、家庭用ゲーム市場の2倍以上の規模に拡大したともいわれ、成長期から成熟期へと差し掛かっております。また、世界最大規模にもなる日本市場には、海外企業からの注目も高く、海外コンテンツの参入も相次ぎ、益々競争が激化しております。一方で、国内市場の成長が鈍化する中、国内企業による海外市場の開拓にも注目が集まっております。家庭用ゲーム市場におきましては、国内ソフト市場は依然として厳しいものの、PlayStation 4やXbox Oneなどの高性能ハードの登場とともに、ウェアラブル端末やバーチャルリアリティを用いた新しいゲーム分野の可能性に注目が集まり、東京ゲームショー2014は過去最大の出展社数と歴代2位の来場者数となりました。アーケードゲーム市場につきましては、キッズ向けの様々なゲームの登場や、ゲーム・アニメと連動した筐体が増加する中、一部の強力なコンテンツにより寡占状態となっております。音楽・映像分野におきましては、ソフト市場は依然として厳しい環境下にあります。ライブエンターテインメントビジネスの需要は益々高まっており、海外顧客の誘致や海外進出にも期待が寄せられております。

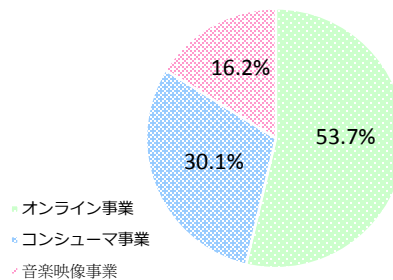
このような状況下、当社グループは、多彩なエンターテインメントコンテンツをあらゆる事業領域において様々なデバイス向けに展開する「マルチコンテンツ・マルチユース・マルチデバイス」戦略を基軸とした総合エンターテインメント企業として、強力なIPの確立に向けたブランディング戦略・アライアンス戦略・グローバル戦略を積極的に推進し、話題性の高いコンテンツの提供とサービスの強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間（2014年4月1日～2014年9月30日）の業績は、売上高11,387百万円（前年同期比18.8%増）、営業利益1,449百万円（前年同期比6.2%増）、経常利益1,514百万円（前年同期比9.3%増）、四半期純利益934百万円（前年同期比8.6%増）となりました。

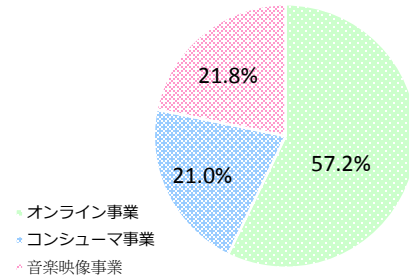
## 四半期業績グラフ (単位：百万円)



## セグメント別売上高比率



## セグメント別営業利益比率



## オンライン事業

## コンシューマ事業

## 音楽映像事業

## 代表的タイトル

## 剣と魔法のログレス いにしへの女神



©Marvelous Inc. Aiming Inc.

## NBA CLUTCH TIME

©NBAE via Getty Images  
©2014 NBA Properties, Inc. All Rights Reserved.  
©2014 Marvelous Inc.閃乱カグラ2 -真紅- パズドラZ  
テイマーバトル

©2014 Marvelous Inc.

©GungHo Online Entertainment, Inc. /  
Marvelous Inc.

## 幕末Rock

©2014 Marvelous Inc. / 幕末  
Rock製作委員会東京喰種  
トーキョーグール©石田スイ/集英社・東京  
喰種製作委員会

## 業績説明

当事業のPCブラウザゲームにおきましては、サービス開始から5年を経過した「ブラウザ三国志」が堅調に推移いたしました。また、モバイルブラウザゲームにおきましては、サービス開始から2年を経過した「一騎当千バーストファイト」が堅調に推移したほか、サービス開始から1年を迎えた「ハイスクールD×D」も順調に拡大いたしました。その他の既存タイトルにつきましても、市場がスマートフォンアプリへシフトする中、当社のPC・モバイルブラウザゲームは、底堅く推移しております。ネイティブアプリに関しましては、2013年12月にリリースいたしました「剣と魔法のログレス いにしへの女神」が好調に売り上げを伸ばしており、当期の収益に大きく貢献いたしました。また、9月から開始した同タイトル初のTVCMも奏功し、累計ダウンロード数は400万件を突破するとともに、売上成長が加速しております。この他、新規タイトルといたしましては、当社初となるPS Vita向けフリートゥプレイゲーム「ハイスクールD×D NEW FIGHT」のサービスを8月より開始するとともに、下期のリリースに向けた複数のネイティブアプリの開発に取り組んでまいりました。一方で、リリースに向けて長期に渡り開発に取り組んでまいりました「ブラウザエヴァンゲリオン」につきまして、ゲーム性や将来の収益性等を総合的に判断した結果、開発中止を決定いたしました。これを含む将来の収益性が不透明な4タイトル(内、第1四半期に3タイトル)の開発を中止し、それに伴う仕掛開発費の一括償却を行いました。引き続き、好調なタイトルを更に育成、強化しながら、新規タイトルの開発も厳選したものにリソースを集中させてまいります。

この結果、売上高は6,117百万円(前年同期比54.5%増)、営業利益は1,117百万円(前年同期比411.5%増)となりました。

当事業の自社販売部門につきましては、8月7日に「閃乱カグラ2 -真紅- (ニンテンドー3DS)」、9月25日に「幕末Rock 超魂(ウルトラソウル) (PS Vita/PSP)」、10月2日に「禁忌のマグナ (ニンテンドー3DS)」(出荷基準につき当期計上)の新作3タイトルを発売いたしました(前年同期は新作1タイトル)、いずれも計画未達となりました。

アミューズメント部門につきましては、新たなキッズアミューズメント筐体として「パズドラZ テイマーバトル」のサービスを6月26日より開始いたしました。軟調な推移となりました。既存の「ポケモンレッタ」につきましては、底堅く推移しているものの、競合環境の激化もあり、計画を下回る結果となりました。

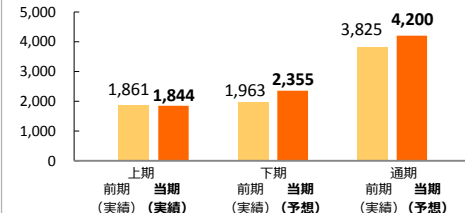
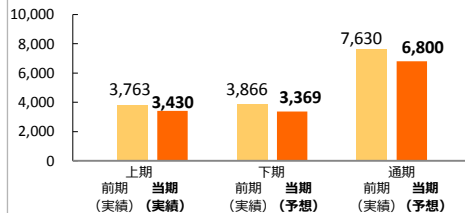
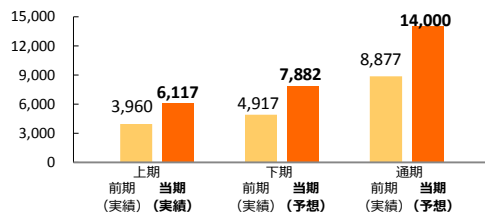
この結果、売上高は3,430百万円(前年同期比8.9%減)、営業利益は411百万円(前年同期比67.7%減)となりました。

当事業の音楽映像制作部門におきましては、プリキュアシリーズのTVアニメ「ハピネスチャージプリキュア!」の音楽・映像商品化を行ったほか、7月より当社主幹幹事TVアニメ作品「幕末Rock」、「東京喰種 トーキョーグール」を放送いたしました。

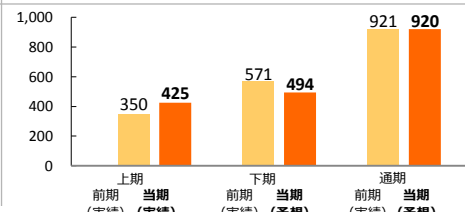
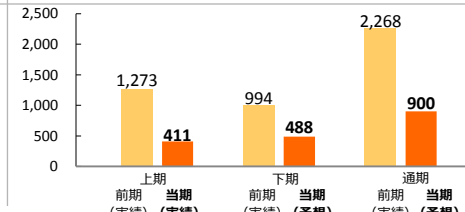
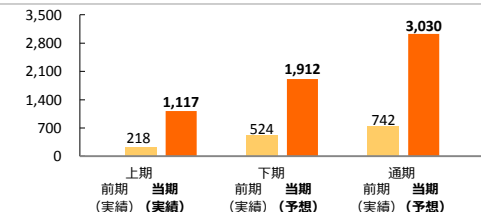
ステージ制作部門におきましては、「ミュージカル『テニスの王子様』」において合計68公演分の実績を計上し、関連DVDを2作品発売いたしました。「ミュージカル『薄桜鬼』」においては合計19公演分の実績を計上し、関連DVDを2作品発売いたしました。「舞台『弱虫ペダル』」については、関連DVDを1作品発売いたしました。当期計上の全ての公演において、チケットがほぼ完売したことに加えて、関連DVDが新作・旧作ともに好調に推移し、当事業の収益に貢献いたしました。

この結果、売上高は1,844百万円(前年同期比0.9%減)、営業利益は425百万円(前年同期比21.7%増)となりました。

## 売上高 (単位:百万円)



## 営業利益 (単位:百万円)



## 〔連結損益計算書〕

(単位: 百万円)

		2010.3	2011.3	2012.3	2013.3	2014.3	2015.3 2Q 累計
売上高	旧MMV	8,284	6,965	10,423	17,579	20,330	11,387
	旧AQI	7,197	7,239				
売上総利益	旧MMV	677	1,740	4,491	8,116	9,946	6,079
	旧AQI	2,586	3,644				
営業利益	旧MMV	-1,668	202	1,044	2,329	3,006	1,449
	旧AQI	58	1,070				
経常利益	旧MMV	-1,725	147	1,025	2,325	3,041	1,514
	旧AQI	63	1,041				
当期純利益	旧MMV	-1,623	131	3,533	1,919	1,882	934
	旧AQI	58	537				

## 〔連結貸借対照表〕

(単位: 百万円)

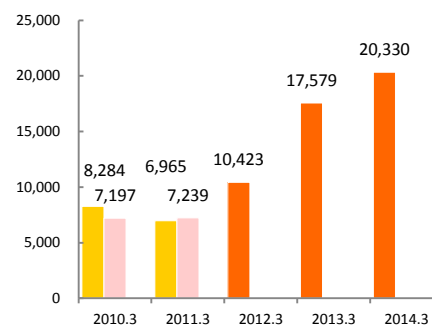
		2010.3	2011.3	2012.3	2013.3	2014.3	2015.3 2Q 累計
流動資産	旧MMV	3,889	3,271	11,932	12,593	14,583	15,322
	旧AQI	6,377	7,231				
固定資産	旧MMV	823	820	1,734	2,748	2,233	2,909
	旧AQI	1,403	1,003				
総資産	旧MMV	4,713	4,092	13,667	15,341	16,816	18,231
	旧AQI	7,780	8,235				
流動負債	旧MMV	4,447	3,496	4,361	4,570	4,840	5,990
	旧AQI	1,186	1,320				
固定負債	旧MMV	72	271	202	76	54	60
	旧AQI	169	35				
純資産	旧MMV	193	325	9,102	10,694	11,921	12,180
	旧AQI	6,424	6,878				
自己資本	旧MMV	193	325	9,102	10,694	11,921	12,180
	旧AQI	6,417	6,878				

## 〔キャッシュ・フロー計算書〕

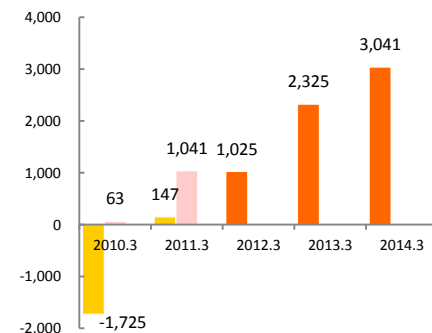
(単位: 百万円)

		2010.3	2011.3	2012.3	2013.3	2014.3	2015.3 2Q 累計
営業活動による キャッシュ・フロー	旧MMV	-210	1,360	1,399	2,817	3,852	1,387
	旧AQI	-193	2,904				
投資活動による キャッシュ・フロー	旧MMV	-22	-246	435	-2,130	-634	-1,579
	旧AQI	-598	-2,762				
財務活動による キャッシュ・フロー	旧MMV	5	-237	-479	-975	-873	-870
	旧AQI	104	-216				
現金及び現金同等物 期末残高	旧MMV	874	1,749	5,979	5,723	8,120	7,127
	旧AQI	2,483	2,401				

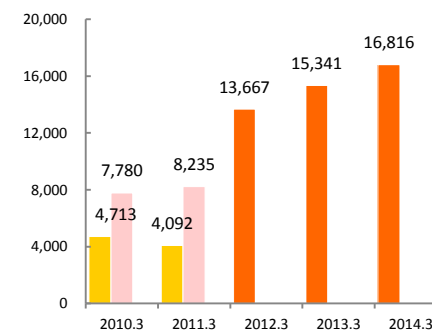
## 売上高(百万円)



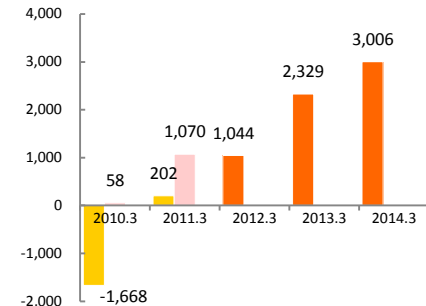
## 経常利益(百万円)



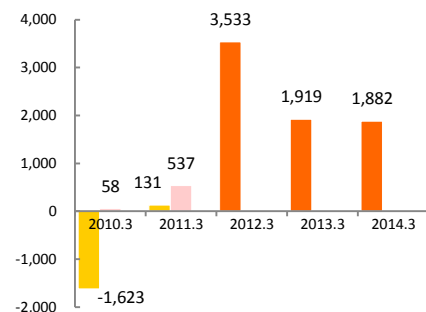
## 総資産(百万円)



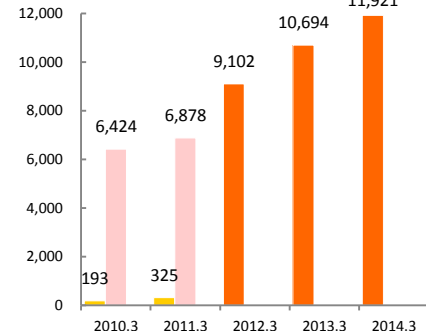
## 営業利益(百万円)



## 当期純利益(百万円)



## 純資産(百万円)



## 〔一株当たり指標〕

		2010.3	2011.3	2012.3	2013.3	2014.3	2015.3 2Q 累計
一株当たり当期純利益 (円)	旧MMV	-136.18	10.76	107.62	35.90	35.21	17.48
	旧AQI	10.76	98.73				
一株当たり純資産 (円)	旧MMV	15.83	26.65	170.29	200.07	223.02	227.80
	旧AQI	1,180.61	1,261.95				

## 〔収益性〕

		2010.3	2011.3	2012.3	2013.3	2014.3	2015.3 2Q 累計
売上高総利益率 (%)	旧MMV	8.2	25.0	43.1	46.2	48.9	53.4
	旧AQI	35.9	50.3				
売上高営業利益率 (%)	旧MMV	-20.1	2.9	10.0	13.3	14.8	12.7
	旧AQI	0.8	14.8				
売上高経常利益率 (%)	旧MMV	-20.8	2.1	9.8	13.2	15.0	13.3
	旧AQI	0.9	14.4				
売上高純利益率 (%)	旧MMV	-19.6	1.9	33.9	10.9	9.3	8.2
	旧AQI	0.8	7.4				

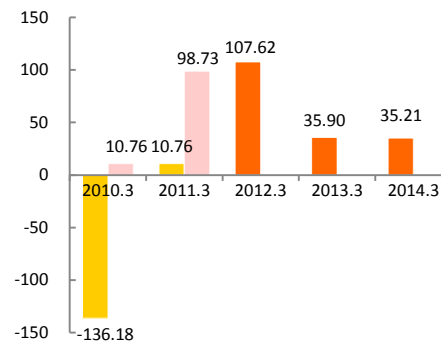
## 〔効率性・安全性〕

		2010.3	2011.3	2012.3	2013.3	2014.3	2015.3 2Q 累計
ROE (%)	旧MMV	-220.9	50.6	75.0	19.4	16.6	-
	旧AQI	0.9	8.1				
ROA (%)	旧MMV	-30.2	3.4	11.6	16.0	18.9	-
	旧AQI	0.8	13.0				
自己資本比率 (%)	旧MMV	4.1	7.9	66.6	69.7	70.9	66.8
	旧AQI	82.5	83.5				
D/Eレシオ (%)	旧MMV	1,099.6	559.7	15.2	7.9	5.5	3.8
	旧AQI	6.9	1.1				

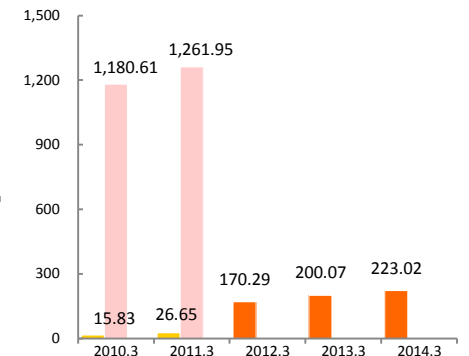
## 〔株主還元〕

		2010.3	2011.3	2012.3	2013.3	2014.3	2015.3 2Q 累計
配当額 (百万円)	旧MMV	0	0	323	668	694	-
	旧AQI	81	201				
DOE (%)	旧MMV	0.0	0.0	6.1	6.8	6.1	-
	旧AQI	1.3	2.9				
配当性向 (%)	旧MMV	0.0	0.0	5.6	34.8	36.9	-
	旧AQI	139.3	37.5				

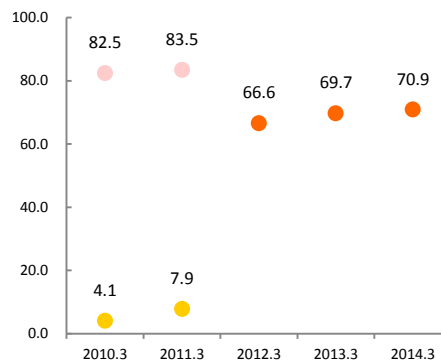
## 一株当たり当期純利益 (円)



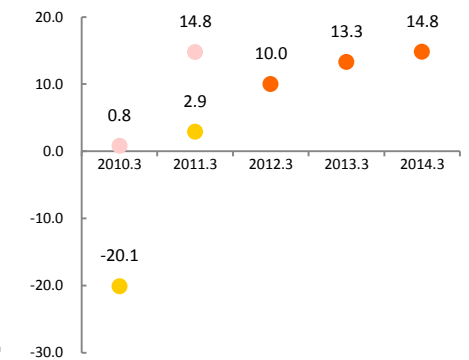
## 一株当たり純資産 (円)



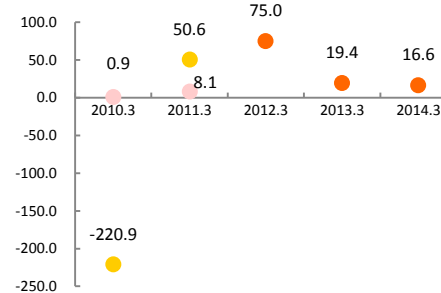
## 自己資本比率 (%)



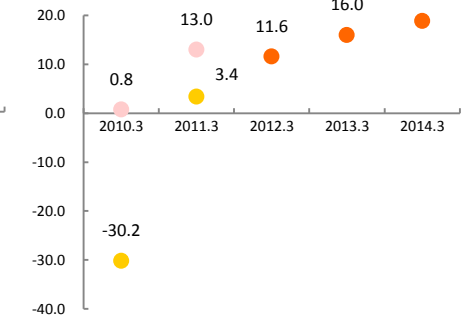
## 売上高営業利益率 (%)



## ROE (%)



## ROA (%)



一株当たり指標  
についてのご留意点

当社は、2013年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。一株当たり指標については、株式分割を考慮した数値となっております。

## 今後の展開・今期の見通し

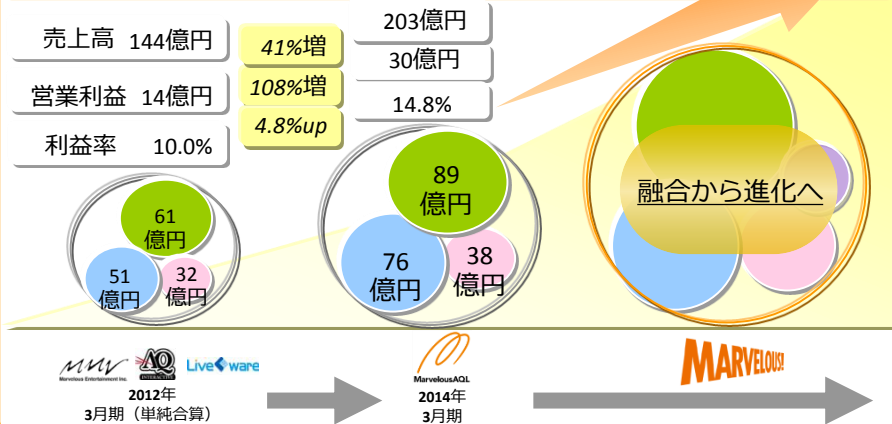
当社は、2014年4月1日、企業競争力の更なる向上を目指しCEO体制に移行いたしました。また、7月1日をもって社名を株式会社マーベラスAQLから株式会社マーベラスに変更いたしました。

2012年の経営統合から今日に至るまで統合効果の早期創出にむけてさまざまな施策に取り組んだ結果、3社の統合は順調に進捗し、今後は新生マーベラスとして、全社一丸となって、更なる飛躍を目指してまいります。

2015年3月期の事業展開につきましては、2014年3月期に引き続きコンシューマ事業及び音楽映像事業を堅調維持させるとともに、オンライン事業におきましては、好調タイトルの運営強化と新たなアプリゲーム開発に最大注力する所存であります。

以上の取り組みにより、2015年3月期の連結業績につきましては、売上高25,000百万円、営業利益3,800百万円、経常利益3,790百万円、当期純利益2,274百万円を見込んでおります。

「強力なIPの創出・育成」と「総合エンターテインメント企業」の強みを活かし、融合から更なる付加価値創出へ大きく飛躍



## 基本情報

### 会社概要 (2014年9月30日現在)

- ・商号：株式会社マーベラス
- ・本社：東京都品川区東品川4丁目12番8号 品川シーサイドイーストタワー
- ・設立：1997年6月25日 ・資本金：1,128百万円

・役員 代表取締役会長 CEO	中山 晴喜	取締役 (社外)	中村 俊一
代表取締役社長 執行役員 COO	許田 周一	取締役 (社外)	久野良木 健
取締役副社長 執行役員 DeptCOO	青木 利則	常勤監査役	名子 俊男
取締役 執行役員	松本 慶明	監査役 (社外)	辻 勇
取締役 執行役員	山口 善輝	監査役 (社外)	西 巖
取締役 執行役員 CFO	加藤 征一郎	監査役 (社外)	西村 勝彦

### 事業内容

#### オンライン事業

多彩なプラットフォームに向け、オリジナルIPや他社有力IPを活用したゲームやアプリを開発

#### コンシューマ事業

家庭用ゲーム機向けゲームソフト、アミューズメント施設向けゲーム機の企画・開発・制作・販売

#### 音楽映像事業

音楽、映像等多様なコンテンツの企画・プロデュース・制作・販売、及び、舞台・ミュージカルの企画・制作・興行

### 株式情報(2014年9月30日現在)

- ・期末 : 3月31日
- ・発行可能株式総数 : 90,000,000株
- ・株主数 : 16,249名
- ・単元株数 : 100株
- ・発行済株式総数 : 53,593,100株

〔主要株主/所有株式の割合〕

・中山 隼雄	18.32 %
・株式会社アミューズキャピタル	12.50 %
・中山 晴喜	10.22 %
・株式会社アミューズキャピタルインベストメント	3.43 %
・株式会社SBI証券	2.45 %
・日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2.35 %
・日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1.86 %
・ジェーピーエムシー エヌエイ アイティーエス ロンドン クライアランス アカウント モルガン スタンレイ アンド カンパニー インターナショナル	1.74 %
・日本証券金融株式会社	1.68 %
・株式会社東北新社	1.45 %

### 〔株価〕 (2014年11月5日現在)

- ・株価：1,278円
- ・時価総額：68,491百万円